

情報メディア環境学特論

(Information Media Environment)

種別・単位：講義・2単位（週1講時）

開 講 期：後期

担 当 者：山本 強（メディアネットワーク専攻・情報メディア学講座・内線6529）
土橋宜典（メディアネットワーク専攻・情報メディア学講座・内線6530）

主題と目標

実社会、周辺環境と関連して機能する情報メディア技術を取り上げ、情報メディア技術の各応用分野で中核となっている要素技術に関して基礎となる理論と応用技術を学ぶ。

授業計画（項目、授業実施回数、内容）

項 目	回	内 容 説 明
情報メディア環境概論	2	情報の記述, 伝達, 表現の要素技術と技術開発動向
高度情報表示技術	3	情報メディア環境の高度化技術, 特に高品質映像表示技術, 高次元映像表示技術の研究開発動向
時空間情報処理	3	実世界情報を取り扱う情報メディア技術, 特にGPS, GISなどの時空間情報処理技術の動向
情報表現方法論	1	情報の表現手法, 3次元情報の表現形式, 可視化技術
高品質映像および音響の表現技術	4	自然現象のシミュレーション, 写實的映像の生成法, 音源情報の生成法, 音響効果の表現技術, インタラクティブ処理のための高速化技術
コンピュータ・ヒューマンインターフェース	2	身体的特性と心理的特性, 2次元/3次元入出力機器デバイスの動向, GUI, インタラクティブシステムの研究開発動向

評価・教材・受講条件等

《評価》 出席状況とレポートにより総合的に評価する。

《教材》 講義資料を配布し適宜参考書を示す。

《受講条件等》 特になし。